

まるやまどうぶつえん

夏の特別企画展



動物たちのすむところ

(生息環境)を守るためには、
なんとか気候変動を止めないと
いけません。

今何が起きているのか、
これから何が起きるのか、
そして私たちにできることは？



守ろう
動物たちの
すむところ

パネル・生きもの展示

動物たちのすむところ(生息環境)を、「海(うみ)」「森(もり)」「湿地(しっち)」「高山(こうざん)」「街・里(まち・さと)」に分けて、動物たちの暮らしと、気候変動による影響について紹介します。パネルに加え、映像や標本を使って分かりやすく解説します。生体(生きもの)展示もあるよ。

2023

7/28(金) > 8/6(日)

会場：動物科学館ホール(メイン会場) その他、4つの園内施設

入場無料 ※動物園の入園料は必要です

スタンプラリー

展示会場をまわって
オリジナルステッカーを
ゲットしよう!

○ 未来を想う
Think Green

環境首都

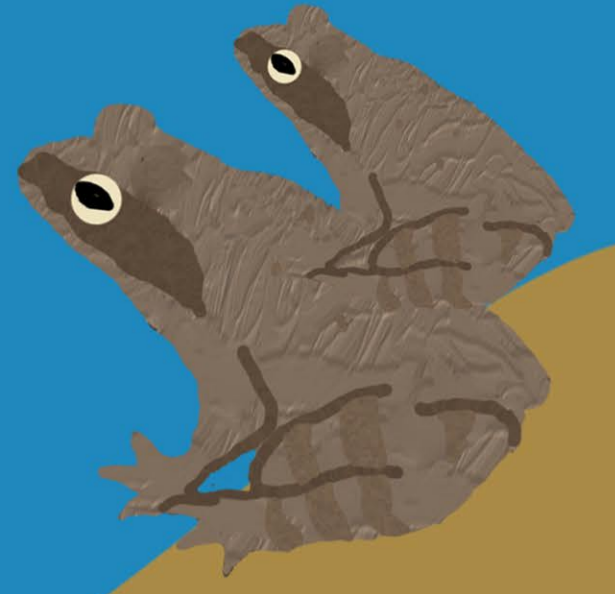
SAPP
RO



まるやまどうぶつえん

夏の特別企画展

守ろう動物たちの すむところ



7/29 土

10:00~15:00
(12:00~13:00 昼休憩)

事前申込制

こども

ワークショップ

動物園で考えよう！そして伝えよう！

園内の展示施設をまわって、動物専門員さんたちから、気候変動と野生動物の関わりについて解説してもらいます。動物たちのためにできることを、みんなで考え、一緒にポスターを作り、会場に展示することで多くの人に伝えましょう。参加者には記念品をプレゼント！きっと夏休みの自由研究にも役立つよ。

詳細・申込はコチラ



7月20日(木) 〆切

対象

札幌市在住の小中学生

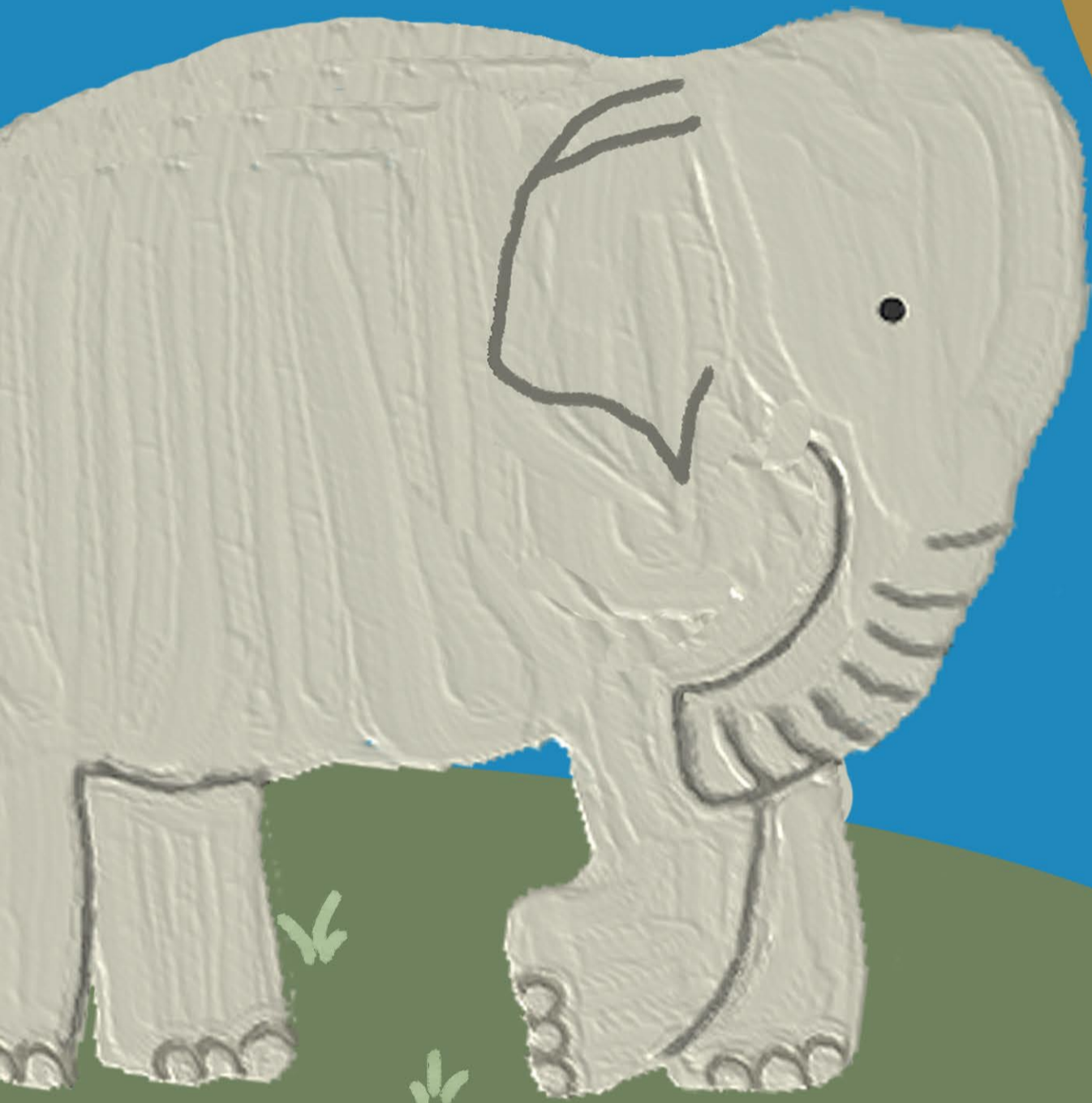
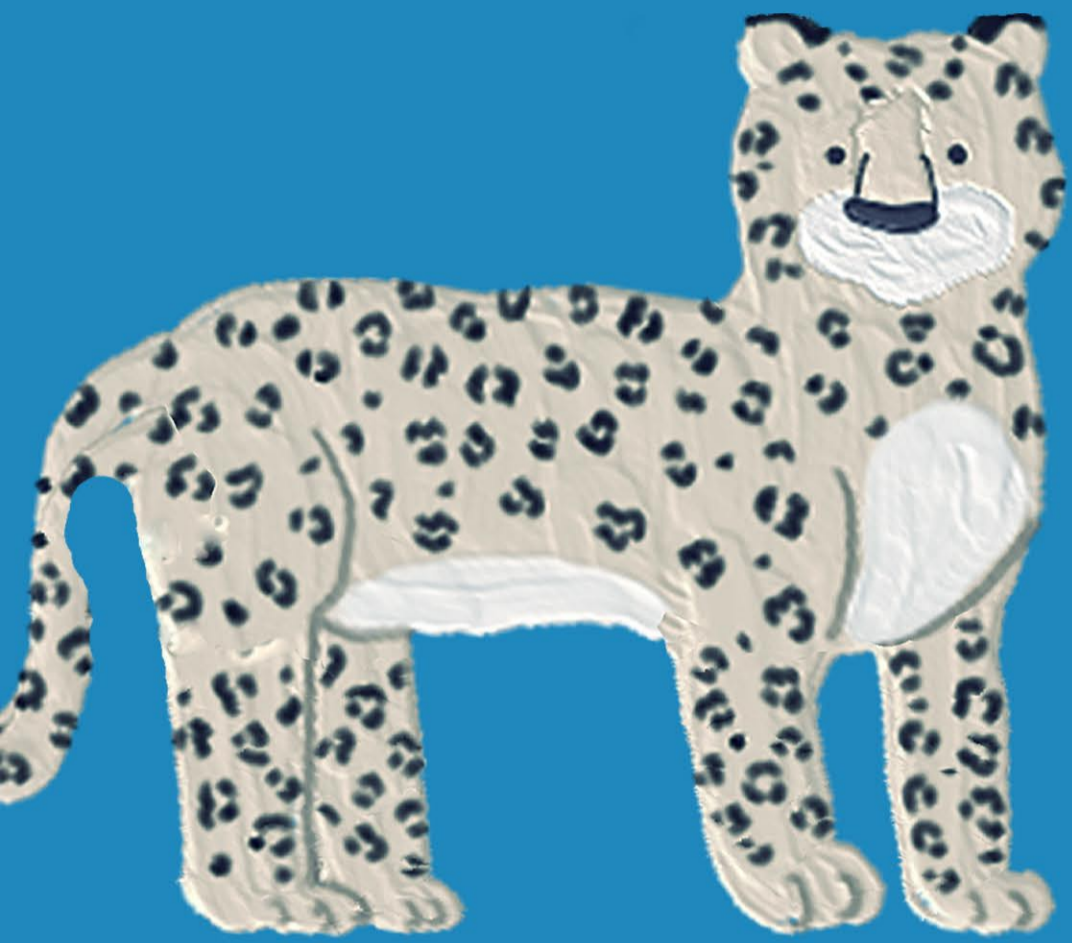
※小学3年生以下は保護者同伴

会場

動物園科学館ホールなど

定員

6組 (最大12名程度) ※ 抽選で決定



8/5 土

13:30~15:30

事前申込制

フォーラム

私たちに何ができる？ ～環境をまもる・日常生活で取組む～

森林や藻場（もば：海藻が生える場所）は、二酸化炭素などの温室効果ガスを蓄えてくれるので、森や海を守ることは気候変動対策としてとても重要です。また、私たちには日常の中でできる取り組みもたくさんあります。

専門家のお話を聞いて、私たちにできることを考えましょう。

定員

来場：20人 オンライン：90人

参加方法

来場：動物園科学館ホール オンライン：ZOOM

講演者

阿部 拓三氏 (南三陸町自然環境活用センター 研究員)
坂本 純科氏 (北海道エコビレッジ推進プロジェクト 理事長)
円山動物園 動物専門員

詳細・申込はコチラ



8月1日(火) 〆切

主催：札幌市環境局環境都市推進部 共催：札幌市円山動物園 事務局：特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所

お問い合わせ先 札幌市環境局環境都市推進部環境共生担当課

電話：011-211-2879 (平日9時~17時) メール：biodiversity@city.sapporo.jp (■を@に置きかえてください)



02-J02-23-1346
R5-2-928